

鳥取県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認！（今シーズン6例目）

- また、奈良県の野鳥でも疑い事例が確認されています！
- 消石灰散布・入場時の消毒等、予防対策を徹底してください。

高病原性鳥インフルエンザ発生状況（令和7年シーズン）

★ 家きん飼養農場での発生（4道県6事例）

都道府県	発生日	飼養羽数	
北海道	R7.10.22	約45.9万羽	採卵鶏
北海道	R7.11.2	約23.6万羽	採卵鶏
新潟県	R7.11.4	約63.0万羽	採卵鶏
新潟県	R7.11.9	約28.0万羽	採卵鶏
宮崎県	R7.11.22	約4.8万羽	肉用鶏
鳥取県	R7.12.2	約7.5万羽	肉用鶏
計	6戸	約172.8万羽	

家きん飼養農場国内6例目

発 生 日：12月2日

所 在 地：鳥取県米子市（1例目）

飼養状況：約7.5万羽（肉用鶏）

●野鳥の鳥インフルエンザ陽性が確認された市町（1道7県45例）

都道府県	事例数
北海道	19
宮崎県	7
山形県	1
鹿児島県	13
新潟県	2
福岡県	1
群馬県	1
福島県	1
合 計	45

野鳥疑い事例（マガモ・A型鳥インフルエンザウイルス検出。病原性検査中）
奈良県桜井市 11月19日回収

- ① 衛生管理区域に立ち入る人・車両等の消毒、区域専用の衣服及び靴の設置
- ② 家きん舎に立ち入る人等の消毒、家きん舎ごとの専用の靴の設置
- ③ 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置・点検及び修繕
- ④ 家きん舎周囲、飲水の消毒

予防対策

死亡羽数が増える等の異状が見られたら、すぐに下記まで連絡して下さい。

京都府南丹家畜保健衛生所TEL：0771-42-3308（夜間・休日も転送機能で連絡可能）